

こぶし vol.10

kobushi

令和6年
新春号



ごあいさつ

新年おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が令和元年12月初旬、中国武漢市で第一例目の感染者が報告されてから昨年5月8日付けで「5類感染症」へ変更されました。最初の感染者確認から3年半に渡り不自由な生活を強いられました。その間、職員一同できる限りの対応策を考え、これに当たってきました。

いま、巷はコロナのリバウンドのようで何処に行っても人の波です。品川駅は多くの外国人で賑わっています。

しかし、私たちが働く施設の中は未だ未だ油断ができません。重症化はしないようになった様ですが、施設の中にひとたび新型コロナウイルス感染症患者が発生すると、感染拡大を防ぐために対応を迫られます。未だ未だ油断のできない毎日ですが、職員一丸となって対応しています。

とは言え、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、昨年は少しずつイベントも実施するようになりました。家族の方の来園も未だ不自由なところはありますが、以前の状態に近づいてきました。4年ぶりに各施設納涼祭を再開しました。大勢の方に来園していただきありがとうございました。

今年はコロナ前に戻るというより、それ以上に皆さんにとって良い一年だったと振り返っていただけるように、職員一同楽しく、一生懸命仕事をしたいと考えます。もちろん基本介護に忠実に、日常の何でも無い生活を大切にしながら、創意工夫をしながらより良い介護サービスの提供に努めます。

皆さんの温かい支援をお願いします。

令和6年正月

社会福祉法人 徳心会 理事長 関根陸雄



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



もちつき大会

12月10日に餅つき大会を行いました。今年は家族会と同日開催で多くのご家族がご参加くださいました。お餅をつくときの「よいしょー！よいしょー！」の掛け声も昨年よりもパワーアップ、力強い掛け声が飛び交いました。

お餅つきで盛り上がった後は、お汁粉を召し上がっていただきました。みなさんいつも以上にとびきりの笑顔で「おいしいわ」「また来年もやりましょうね」とおっしゃってくださいました。ご家族からも「一緒に行事に参加できてよかった」とお声をいただき、職員も皆さんと一緒に素敵な時間を過ごさせていただきました。

相談課 尾方仁美



12月25日にクリスマス会を行いました。ご利用者の皆様でクリスマスツリーにオーナメントを付けたり、クリスマスの飾りつけを制作したり、ご自身の好きなように飾りつけを楽しみました。また、お食事ではクリスマスの特別メニューやクリスマスケーキを召し上がりました。

そして毎年恒例となっている、サンタクロースからのプレゼントを1人ずつ受け取りました。

笑顔が多くみられ、素敵な会となりました。

こぶしえんでは今後も季節の行事やイベントを通し、四季を感じていただきながら楽しみとなる機会を多く作っていきます。

支援事業部第1課 リーダー 三上由奨



スポーツ de 障害者交流会

11月3日に目黒中央体育館で行われた「スポーツ de 障害者交流会（スポーツで拓く未来とは）」に支援事業部のご利用者が参加しました。実施内容として、バスケットやフロアボール、ボッチャなどを行っており、支援事業部のご利用者は4名1チームを作りボッチャに参加しました。地域の方々と触れ合いながら、またコミュニケーションを取りながら取り組み、笑顔が多くみられた体験となりました。

支援事業部1課 リーダー 三上由奨



こぶしえん調理レクだより 「スイートポテト」



月替わりでおやつをご利用者と一緒に作って召し上がるレクリエーションを実施しています。今回は秋の味覚であるサツマイモを使った「スイートポテト」を作りました。

料理が得意だったご利用者は手慣れた手つきでお芋を潰して、苦手だった方もやり方を教わりながら楽しんで作っていました。

自分で作るおやつは、頑張った分いつものおやつより美味しいようで、お替わりされるご利用者が多かったです。ご利用者の「美味しかった」の言葉と笑顔を職員の励みにして、今後も様々なメニューに挑戦していきます。

総務課 栄養係 大宮菜都子



デイサービスレク 「いが栗作り」

デイサービスでは、季節に合わせた作品作りを行っています。11月には毛糸でできた栗を作りました。少し細かい作業もあり、みなさん苦戦しながらも談笑しながらとても賑やかに取り組まれておりました。毛糸でできた栗がふわふわ気持ちよく、みなさん感触を楽しんでいました。



その他にも、貼り絵や折り紙など、季節感のある作品を日々作成しており、デイサービスに飾っていますので、見学にいらした際はご覧頂ければと思います。

介護事業部第2課 馬場真望

澄み切った秋空の中、書道クラブを開催しました。各階から数名程、参加され、秋の季語に合った手本を参考に、皆さん、一文字一文字、丁寧に書かれていました。「上手いかわないわ」と言いながらも、慣れた筆さばきで達筆な字を書かれていました。書道を通して普段とは違う静逸な時間をゆったりと過ごせました。

介護事業部4課 中村佳子

「書道クラブのご紹介」



目黒区障害者記念事業

12月3日～12月9日は障害者週間となっており目黒区では12月9日に中目黒GTで「めぐろふれあいフェスティバル」が開催されました。

こぶしえんの支援事業部では、ご利用者の似顔絵や紙粘土で野菜や果物を作ったので展示し、当日見学に行きました。様々な展示作品に興味深そうに見つめるご利用者の姿がとても印象的でした。

支援事業部第1課 リーダー 三上由美



プロムナード通信

「ふれあいフェスティバル」

11月19日こぶしえんの園庭や地域交流スペースにて東部地区ふれあいフェスティバルが開催されました。南京玉すだれや阿波踊りなどの催し物に加え、バルーンアート、キャンドルづくり、モルック体験とどなたでも参加できるブースが盛りだくさん。ふれあいフェスティバルをきっかけにはじめてこぶしえんに来たという方も多くいらっしゃいました。今後も多世代に地域交流の場所として覚えていただき、地域の方々と交流を深めていきたいと思います。

相談課 尾方仁美



こぶし vol.10

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 こぶしえん 広報委員会
〒153-0064 東京都目黒区下目黒6丁目18番2号
TEL.03-5722-5550 FAX. 03-5722-5570

発行人 統轄園長 山村修司
編集人 広報委員長 府川健
発行日 令和6年1月15日
E-mail kobushien@tokushinkai.jp
H P <https://tokushinkai.jp/>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

昨年から、目黒区が行っている『会食サービス』に参加しています。毎週金曜日の12時から10名前後の方々が、みなさんで食事されながらお話しされています。今年からは『地域サロン』も始める予定ですので、ぜひいらしてみてください！

総務課 宮野百音